

第6章 CD-R/RWの利用

第11・12実習室のパソコンには、DVDドライブが付いていません。外付けのDVDドライブをサポートデスクで貸し出していますので、それを利用することによりCD-R/-RWまたはDVD+/-R/RWへの書き込みができます。この章では、簡単に利用できる、Finderからのディスクの書き込み方法(Disc Burner利用)について説明いたします。なお、Disc Burnerによる書き込みは、「ディスクアットワンス」という記録形式になりますので、データの追記ができません。メディアに書き込めるのは1回のみになります。

6.1 メディアの種類について

第11・12実習室のパソコンで利用できるメディアの種類は以下の通りです。各自の利用目的に合ったものをご利用ください。

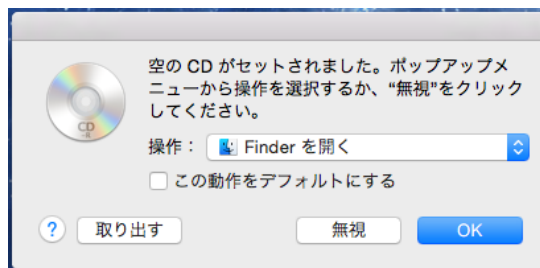
- CD-R . . . 1度だけデータを書き込めます。消去したり、上書きすることはできません。ただし、空き容量があれば、追加して書き込みすることは可能です。(設定により、追加できない場合もあります)
- CD-RW . . . CD-Rが1度しかデータを書き込めないのに対して、CD-RWはデータの書き換えが可能です。フロッピーディスクの代わりに利用したい場合はこちらが便利です。
- DVD-R . . . DVDは、CDより、さらに大容量の書き込みが可能なディスクで、DVD-R(片面1層)は4.7GBの書き込みができます。容量が多い分、書き込みの時間も長くなります。
- DVD-RW . . . DVD-RWはデータの書き換えが可能です。値段はDVD-Rより高いですが、ファイルサイズの大きいファイルを何度も書き込み・削除を繰り返す場合等に便利です。
(例：動画ファイルを編集して保存する作業を繰り返す場合等)

6.2 ディスクへの書込方法

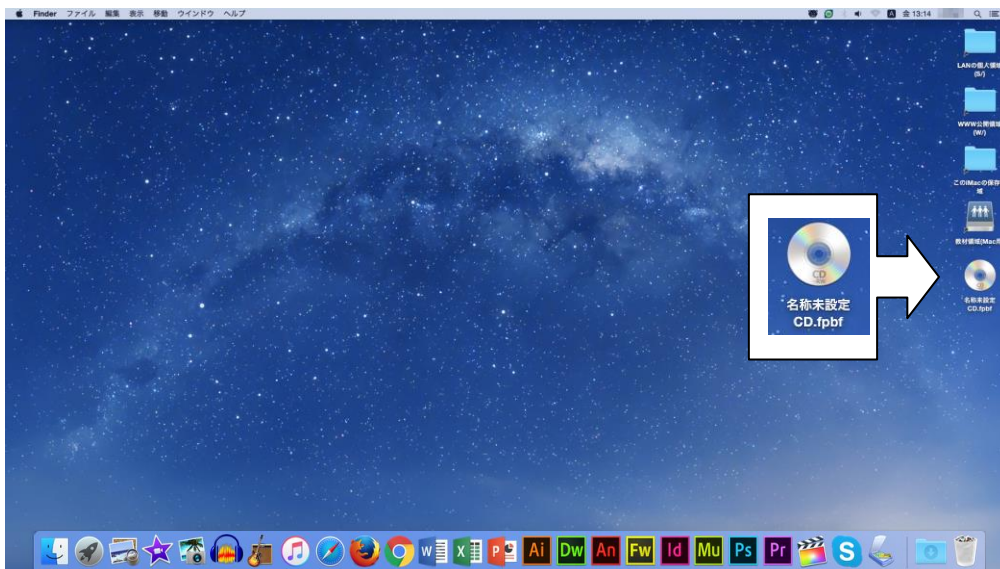
ここでは、例として、CD-Rへの書き込み方法をご説明いたします。
(他のメディアでも、ほぼ同様に書き込みができます)

- ① 空のメディアをドライブにセットします。

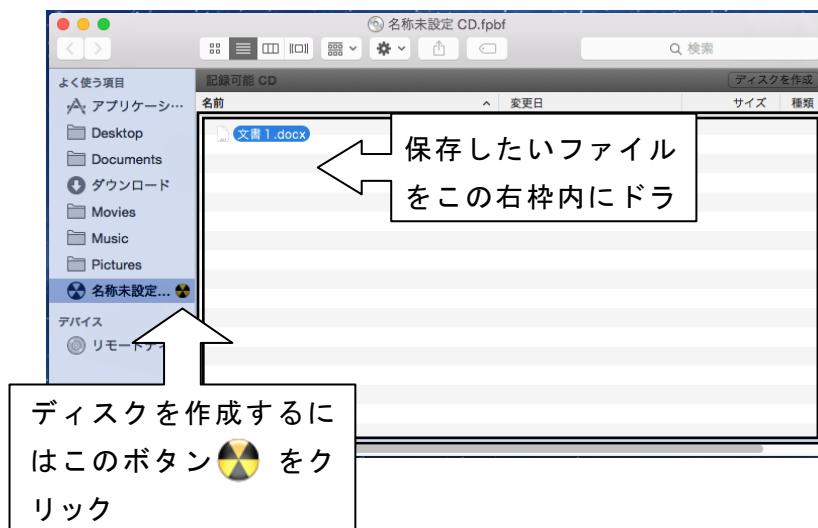
- ② 下図のウィンドウが表示されますので「OK」をクリックします。



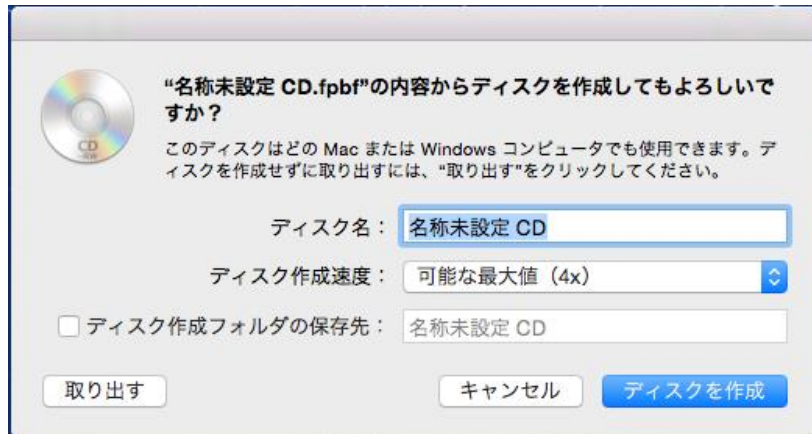
- ③ デスクトップにCDのアイコンが表示されますので、ダブルクリックして開きます。



- ④ 表示されたウィンドウに、保存したいファイルをドラッグします。CD を作成してよければ、作成ボタン（下図参照）をクリックします。



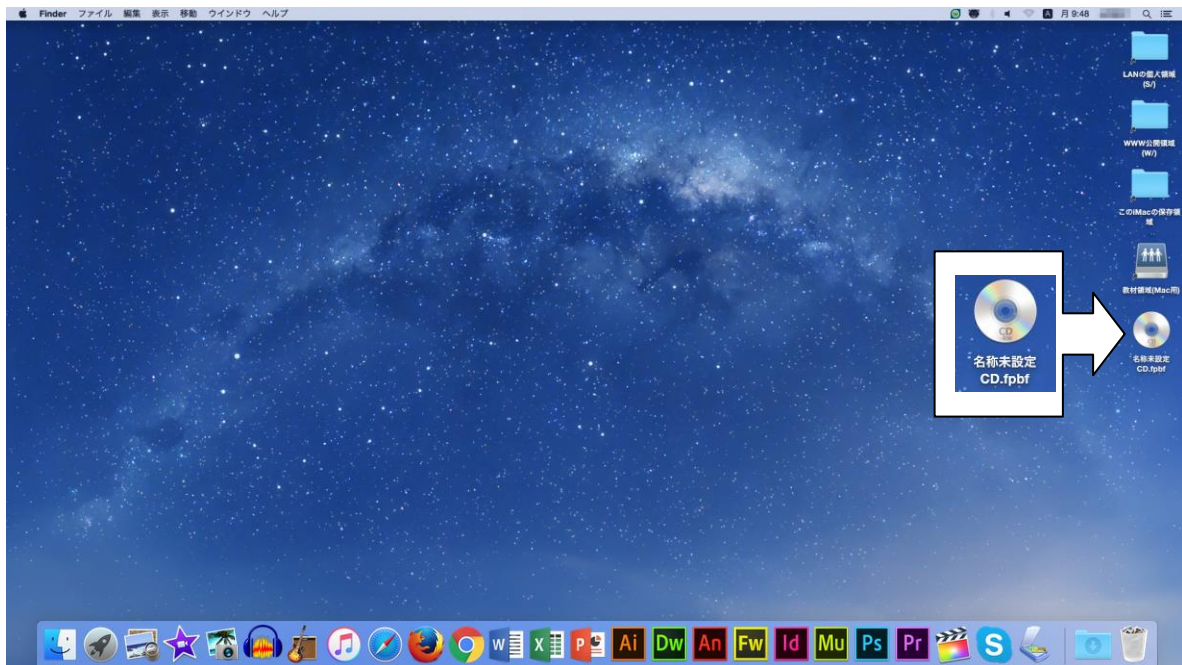
- ⑤ 下図のウィンドウが表示されたら、「ディスクを作成」をクリックすると書き込みが始まります。



- ⑥ 下図のウィンドウが表示され、ディスク作成状況が表示されます。終了するまでしばらく待ちます。



- ⑦ デスクトップに作成されたディスクが表示されます。CD を取り出すには、画面下 Dock の一番右のゴミ箱アイコンに CD アイコンをドラッグします。



注：ファイルをドラッグするとアイコンが変わります。

